

議案第 7 6 号

松前町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

松前町国民健康保険条例の一部を改正する条例を次のように制定するものとする。

令和 3 年 1 2 月 1 3 日提出

松前町長 石 山 英 雄



## 松前町国民健康保険条例の一部を改正する条例

松前町国民健康保険条例（昭和50年松前町条例第17号）の一部を次のように改正する。

第7条第1項中「404,000円」を「408,000円」に改める。

### 附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和4年1月1日から施行する。

（適用区分）

- 2 施行期日前に出産した被保険者に係る松前町国民健康保険条例第7条の規定による出産育児一時金の額については、なお従前の例による。



松前町国民健康保険条例の一部改正に係る新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(出産育児一時金)</p> <p>第7条 被保険者が出産したときは、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対し、出産育児一時金として<u>404,000円</u>を支給する。ただし、町長が健康保険法施行令（大正15年勅令第243号）第36条の規定を勘案し、必要があると認めるときは、規則で定めるところにより、これに3万円を上限として加算するものとする。</p> <p>2 略</p>	<p>(出産育児一時金)</p> <p>第7条 被保険者が出産したときは、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対し、出産育児一時金として<u>408,000円</u>を支給する。ただし、町長が健康保険法施行令（大正15年勅令第243号）第36条の規定を勘案し、必要があると認めるときは、規則で定めるところにより、これに3万円を上限として加算するものとする。</p> <p>2 略</p> <p>附 則</p> <p>(施行期日)</p> <p>1 この条例は、令和4年1月1日から施行する。</p> <p>(適用区分)</p> <p>2 施行期日前に出産した被保険者に係る松前町国民健康保険条例第7条の規定による出産育児一時金の額については、なお従前の例による。</p>
<p>説 明</p>	<p>健康保険法施行令等の一部を改正する政令（令和3年政令第222号）が、令和3年8月4日に公布され、産科医療補償制度の見直しに併せて出産育児一時金の額が見直されるため、本条例の一部を改正するものであります。</p> <p>なお、規則で定める加算額は、松前町国民健康保険条例施行規則（昭和36年松前町規則第4号）において、1万6千円から1万2千円に併せて改正するものであります。</p>

※ \_\_\_\_\_が改正部分